

大山町獣肉解体処理施設 「大山ジビエ工房」が完成しました！



この獣肉解体処理施設は、これらの埋設処分していたイノシシを地域資源として有効に活用し、ジビエ振興を図ることにより、地域産業の活性化を目指すために建設しました。

近年、イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害は増加傾向にあり、町と猟友会が連携し、年間を通して駆除を行い、被害防止に取り組んでいますが、捕獲したイノシシの多くは埋設処分されてきました。

12月1日からは、大山ジビエ振興会が指定管理者として運営を開始しています。

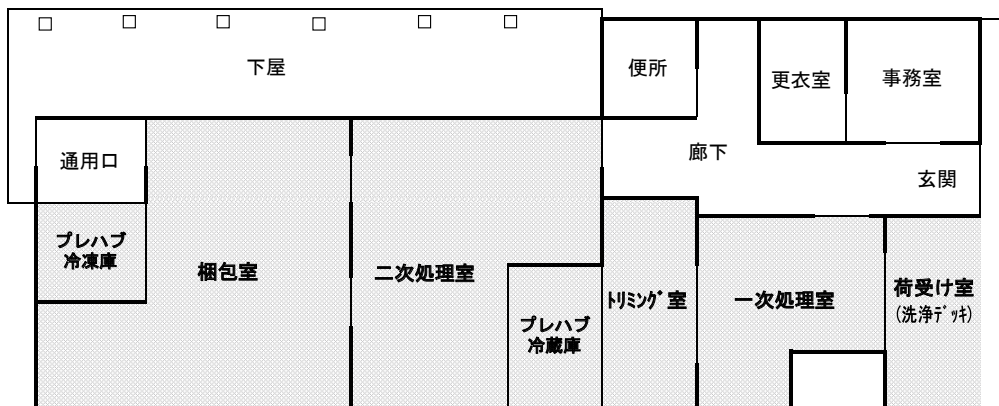
大山町羽田井(旧中山清掃センター近く)に建設中であつた大山町獣肉解体処理施設(愛称 大山ジビエ工房)が完成し、11月30日に竣工式が行われました。

【施設概要】

構造 木造平屋建て

床面積 112・62㎡

【平面図】



◆問い合わせ先

農林水産課

☎ 0858・58・6116